

■ 中部縦貫道路の新構想ルート

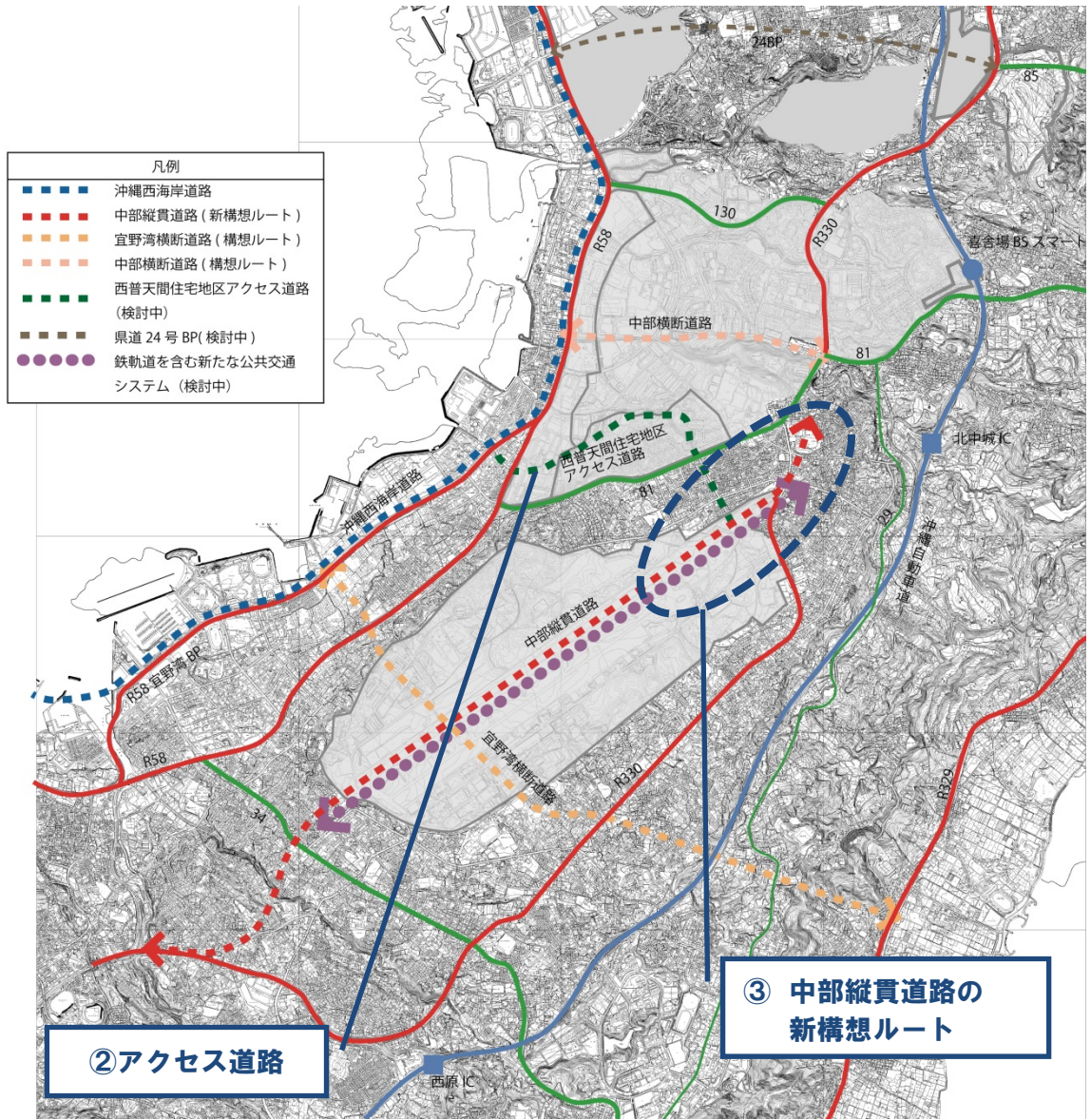


図 2-12 中部縦貫道路の新構想ルート

(8) 周辺市街地における道路体系の整理

中部縦貫道路の新構想ルート及び周辺都市計画道路を踏まえ、普天間既成市街地及び普天間飛行場、西普天間住宅地区等の周辺市街地をつなぐ道路網イメージを作成した。

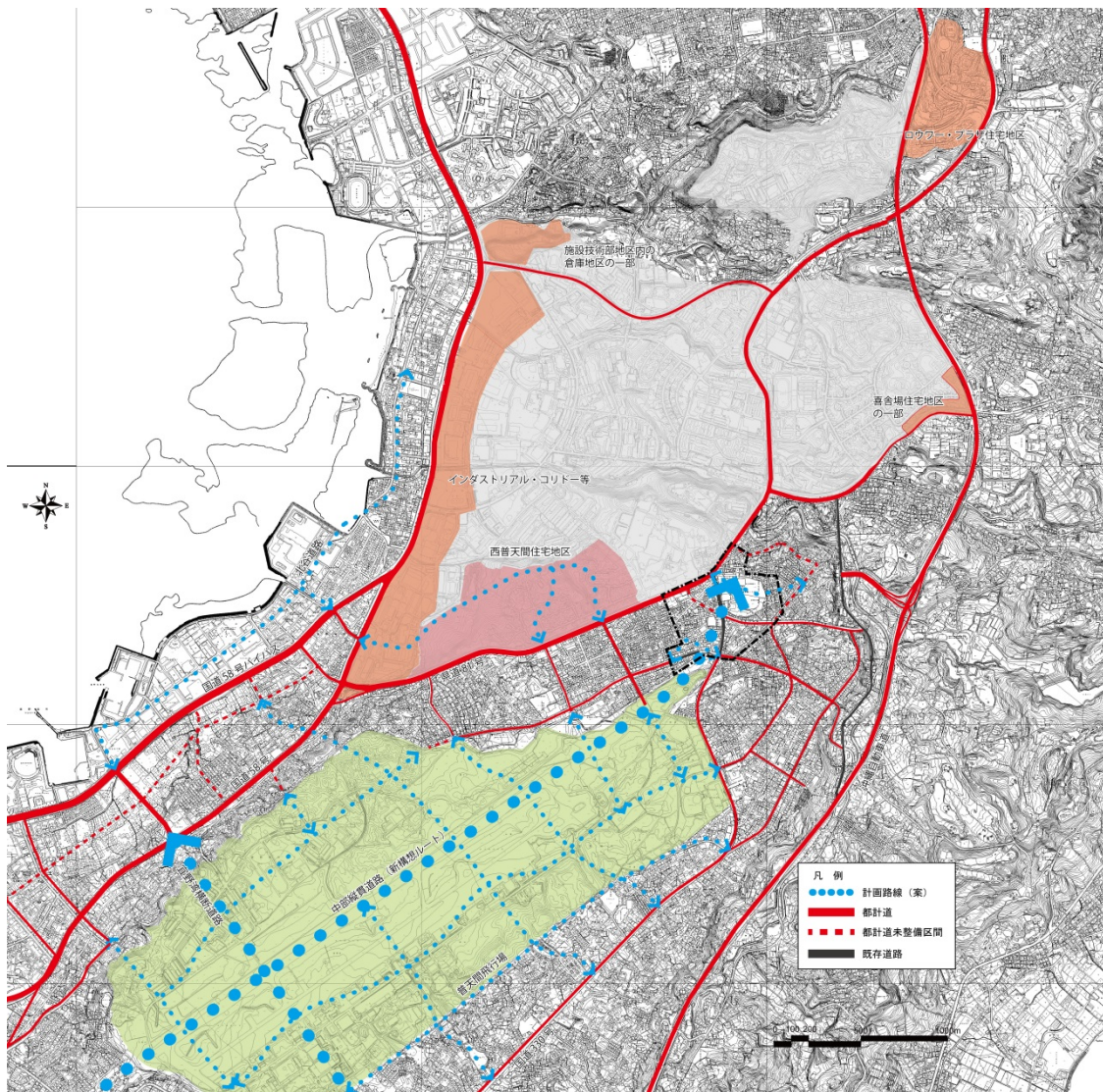


図 2-13 周辺市街地の道路網イメージ

2. 広域緑地の整備の方向性検討

(1) 検討フロー

ここでは、当地区の広域緑地整備の方向性として、緑に関わる現状の整理や既存資料の整理といった基礎的な情報整理を行ったうえで、水と緑に関わる要素の状況を分析し、エリアの設定やコンセプトの設定、緑地整備の考え方の検討を行った。

このとき、検討フローは以下のとおりである。

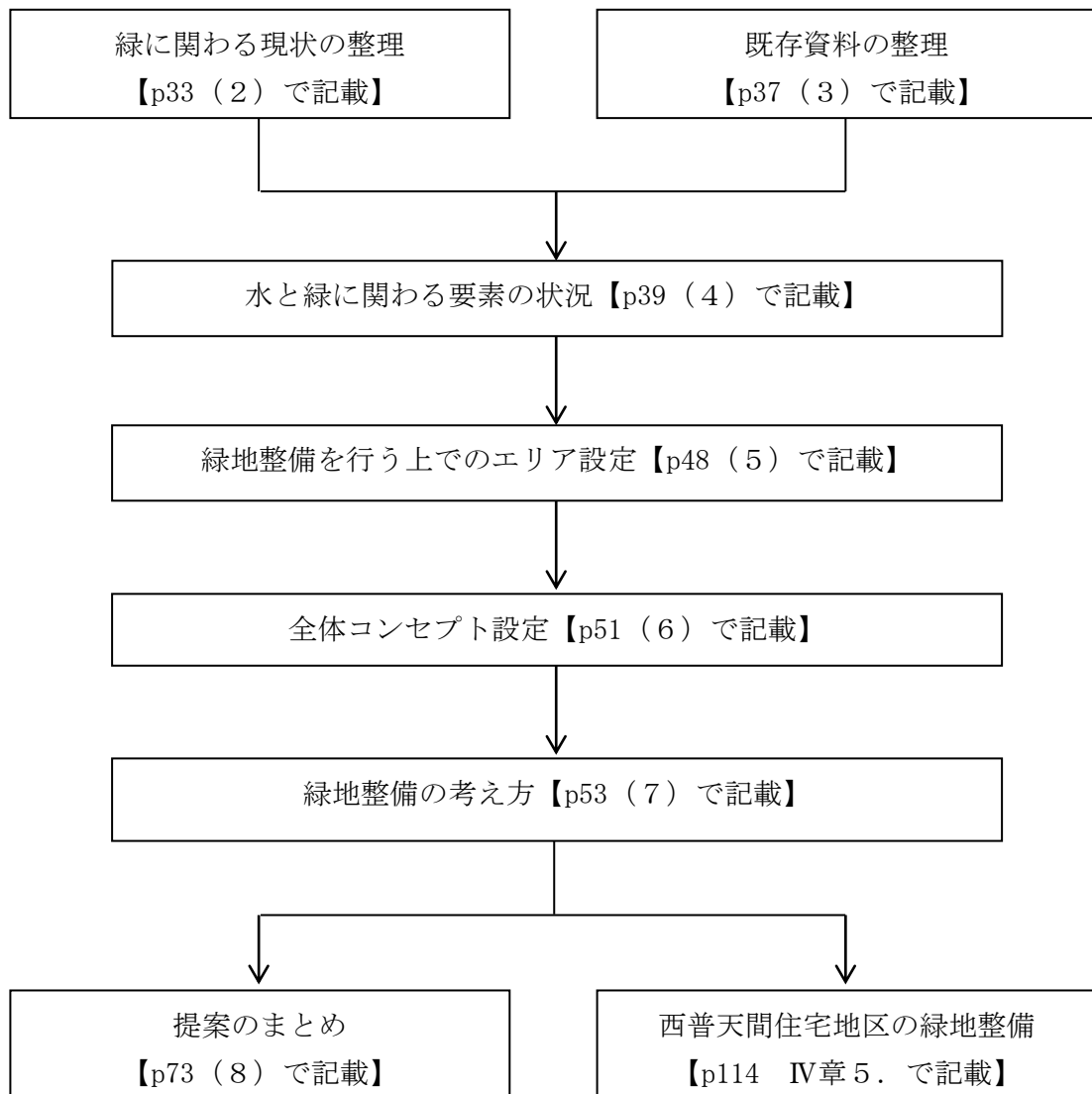


図 2-14 広域緑地整備の方向性検討フロー

(2) 緑に関わる現状の整理

1) 広域の水と緑の構造

当地区の緑に関わる既往の調査では、駐留軍用地跡地及び周辺緑地の体系が整理され、以下に示すとおり、「保全する緑」、「既存の公園・緑地等」、および「創出又は再生する緑」の3つに分類されている。

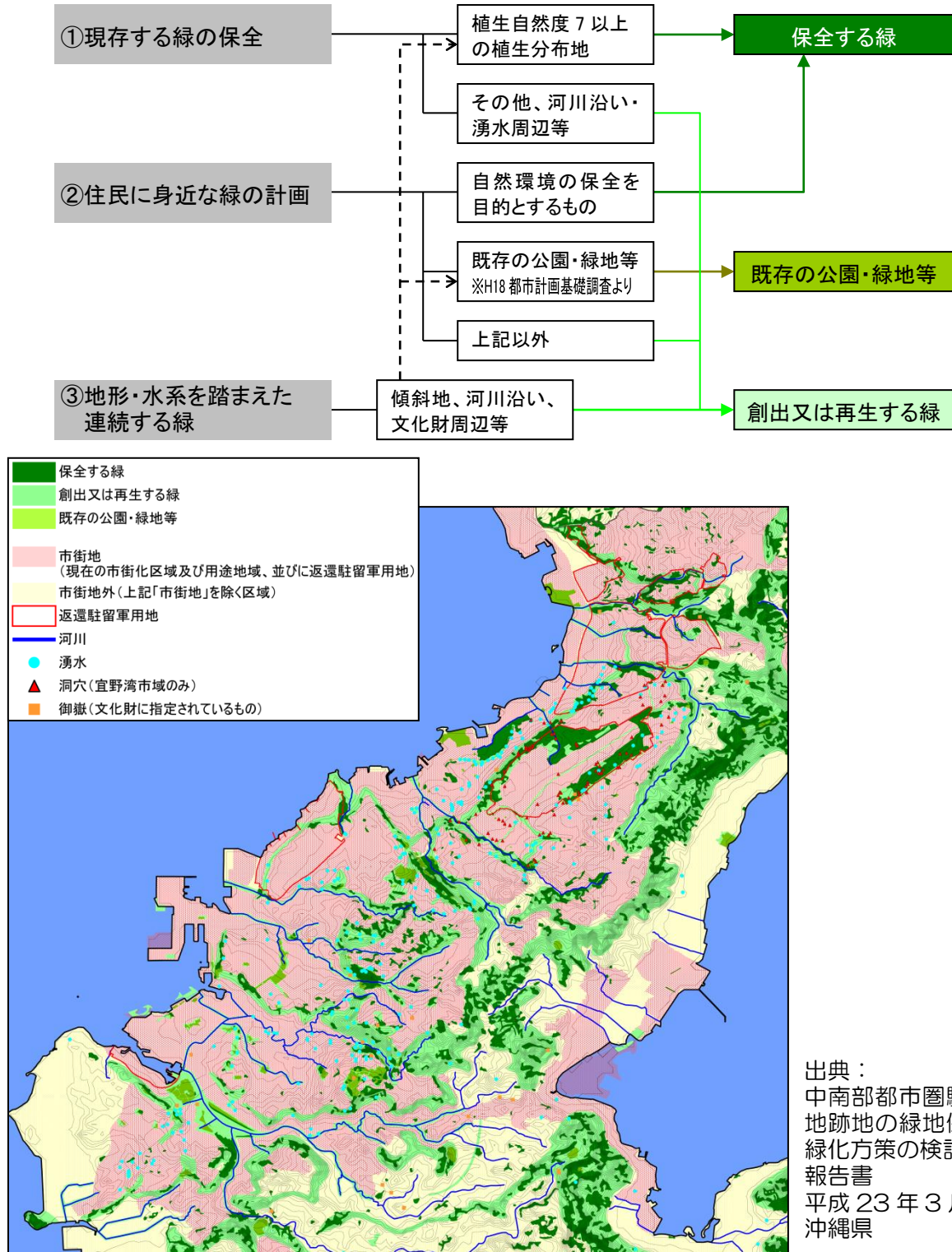


図 2-15 駐留軍用地跡地及び周辺緑地の体系

また、広域構想（「中南部都市圏駐留軍用地跡地の広域構想策定調査報告書（平成 23 年 3 月 中南部都市圏広域構想策定調査協働企業体）」）や、中間とりまとめ（「全体計画の中間とりまとめ（平成 25 年 3 月 沖縄県・宜野湾市）」）で示されている緑地の構造を読み取り以下のように図化した。

南北方向の斜面緑地の軸や並松街道の軸、東西方向のプロムナード軸や公園緑地の軸、更には普天間飛行場を取り囲むような水（普天間川、比屋良川）の軸などが整理できる。

※「広域構想」「中間とりまとめ」の成果から読み取り

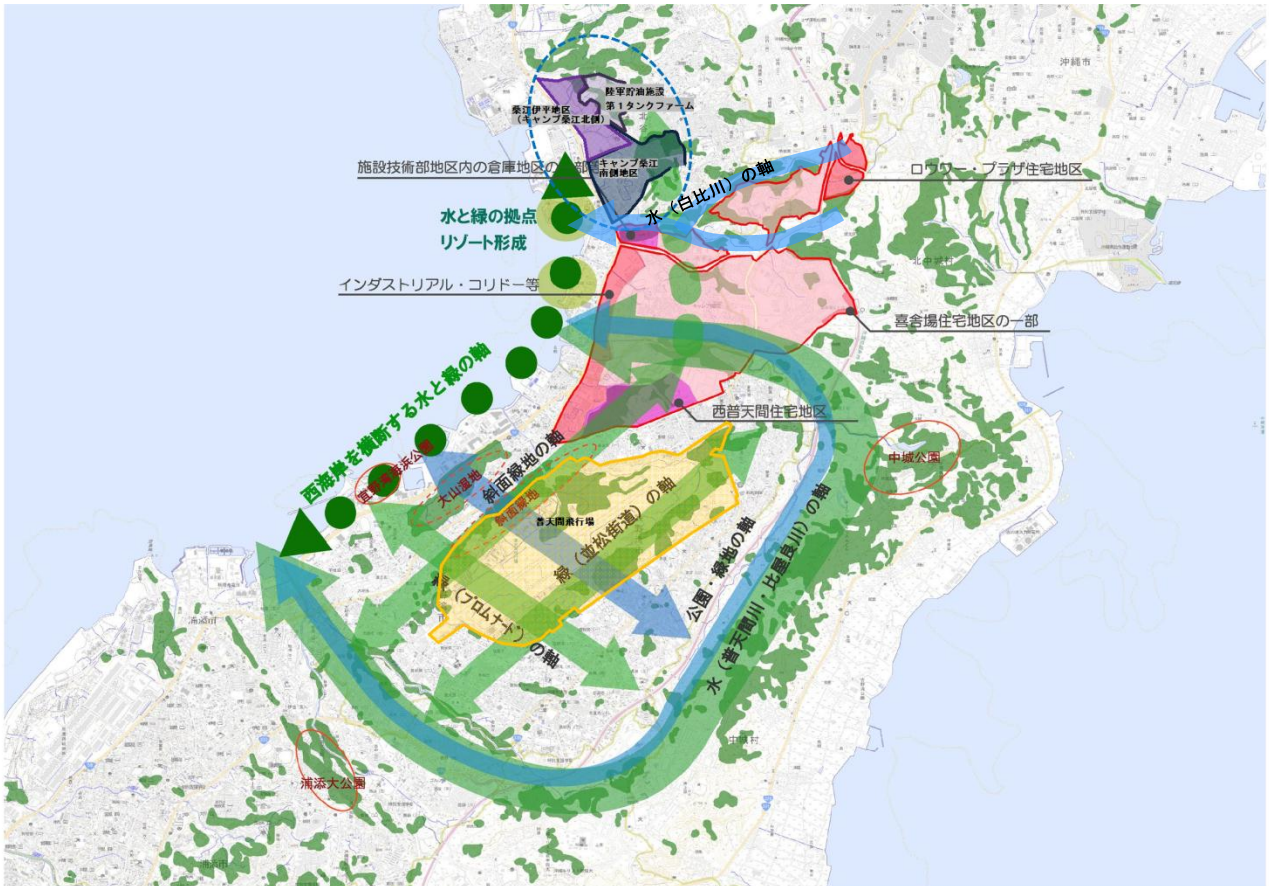


図 2-16 駐留軍用地跡地及び周辺緑地の構造

2) キャンプ瑞慶覧返還予定地及び周辺の緑地

当地区及び周辺の緑地について現地調査を行い、状況を検証した。

このとき、検証の観点は以下のとおり。

①対象地を取り囲む豊かな自然の緑

- 東西・南北に対象地域を囲むように丘陵地に広がる自然空間
- ・普天間地域などの周辺から続く斜面緑地を活かした緑化を行うことで、緑豊かなゾーン形成が可能となる。

②生物多様性のある自然空間

- 貴重な動物の生息地
- ・豊かな自然環境を保存することによって、普天満宮洞穴のオキナワコキクガシラコウモリといった貴重な動物などの保全や生物多様性を確保することが可能となる。

③豊かな自然が生み出す良好な景観

- 緩やかな斜面により生み出される海への眺めと斜面緑地への眺め
- ・良好な景観を阻害するような高い建築物を避けることで、海への眺め、斜面緑地への眺めを確保することができる。



ア キャンプ桑江タンクファーム
貯油施設の周囲に緑が豊富



イ 対象地域を囲むように広がる丘陵地の豊かな自然（写真奥）



南北の緑は東海岸からも豊かな緑を呈している。（329号からの眺め）



ウ キャンプ瑞慶覧の周辺を囲むように広がる斜面緑地。西普天間住宅地内にも植栽が整備され緑が豊か。写真奥には西海岸を眺めることもできる。



エ 普天満宮洞穴に存在する絶滅危惧種であるオキナワコキクガシラコウモリ（写真：宜野湾市HPより）



オ 非常に豊かな緑が河川周辺に存在している。（石平橋からの眺め）

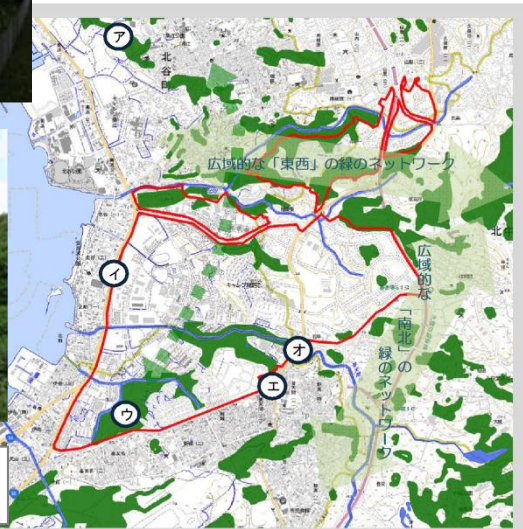


図 2-17 キャンプ瑞慶覧返還予定地及び周辺の緑地の状況<1>

④自然豊かな歴史的な資源

●北谷グスクの緑

・丘陵地に樹木が茂る空間が、歴史的な資源である北谷城周辺にも存在している。

●普天満宮・普天満宮洞穴

・普天満宮は、琉球八社の一つで地元では普天満神宮と呼ばれている。普天満洞穴は貴重な動物の生息地でもあり、緑を連続することで生物多様性にも寄与できる。

⑤河川や道路などの連続する緑化空間

●対象地域を取り囲む道路における豊富な沿道植栽と、対象地域を流れる自然豊かな河川

・河川空間の緑や周囲道路の沿道植栽など身近な緑が豊かで、連続した空間を形成している。これ保全することで周辺の豊かな緑を繋ぐことが可能となる。

⑥レクリエーション機能の伴った水と緑の空間

●西海岸地域と連続する海岸リゾート

・複数連続して近接する沿岸部のリゾート施設を活用することで、レジャーも楽しめる水と緑の空間が形成される。

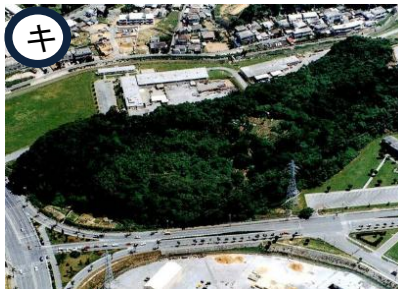


サンセットビーチ(ア)及びアラハビーチ(イ)：対象地に隣接する水と緑に親しめる開放的な空間



キャンプ瑞慶覧周辺の道路は植栽が整備され緑が豊富

周辺の道路は植栽が整備され緑が豊富。重要文化財（喜友名泉）も存在。



キャンプ瑞慶覧内を流れる河川。水と緑が身近な空間となっている。

北谷グスク（城跡）：丘陵地に樹木が茂る中に古の祭祀場等があり、緑と歴史に親しめる空間

普天満宮洞穴：オキナワコキクガシラコウモリといった貴重な動物の生息地となっている。（写真：宜野湾市HPより）

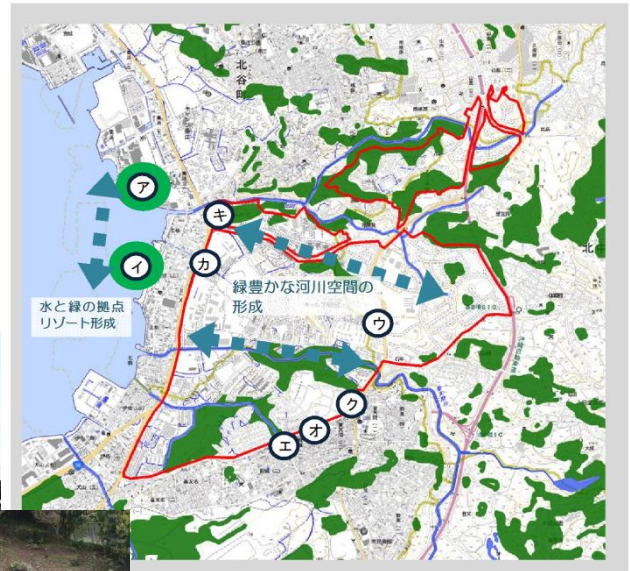


図2-18 キャンプ瑞慶覧返還予定地及び周辺の緑地の状況<2>

(3) 既存資料の整理

当地区の広域緑地整備の方向性を提案するにあたって、過去に行われている調査報告書の整理を行った。

- 1) 「中南部都市圏駐留軍用地跡地の緑地保全及び緑化方策の検討調査報告書（平成23年3月沖縄県）」によって示されるキャンプ瑞慶覧における「緑地保全及び緑化の視点」の考え方

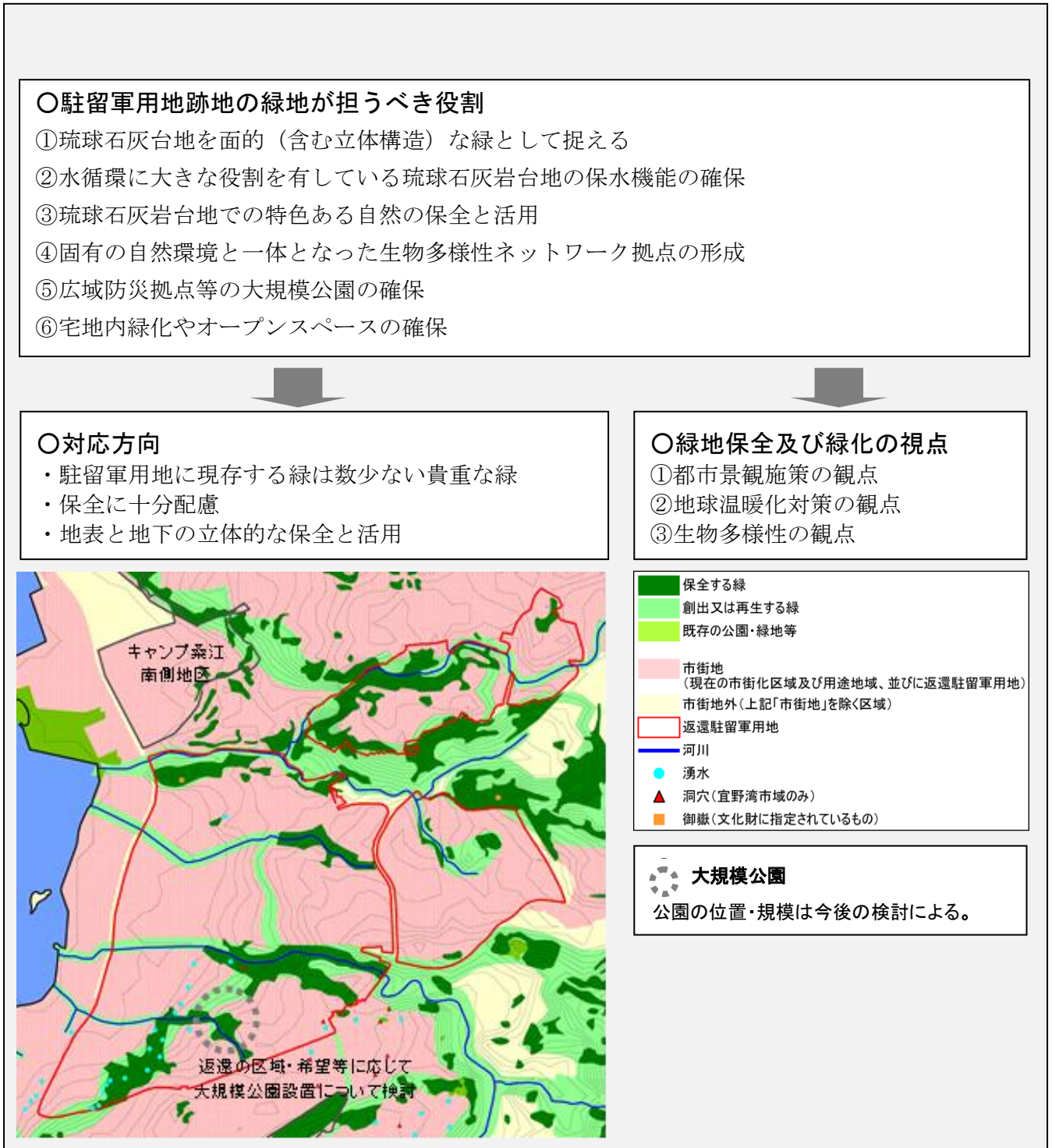


図2-19 キャンプ瑞慶覧における「緑地保全及び緑化の視点」の考え方<1>